（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス LUMO阿倍野校			
○保護者評価実施期間	２０２４年　1月２１日	～	２０２４年　2月　１１日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	６２	（回答者数）	２９
○従業者評価実施期間	２０２４年　1月２１日	～	２０２４年2月１１日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	２０２４年　2月　１２日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	楽しんで通っていただく事。	楽しんで通っていただく為に、専門的知識を持って適切なアドバイスを心掛け、ご本人様と保護者様の悩みや不安を軽減できるようにする事。	現場で日々話し合いを行い情報共有を行うと共に、社内・社外研修に積極的参加をして、職員の専門知識を上げていきます。
2	丁寧なフィードバックをこころがけている。	新しく利用される方には、特に丁寧に、利用時のご様子をお知らせするようにしています。	始めて利用で慣れられない子にも対応し、続けて利用しているお子さんにも対応できるように職員の配置動きを事前に共通認識していきます。
3	決まったスペースと道具を工夫して、多くのメニューを考え出す。	同じ道具を使い、道具に慣れ、異なった使い方をしていく事で運動の広がり持てるように工夫しています。	スペース・道具を工夫しながら、よく検討して、新しい道具も取り入れていければと思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	空き枠がなく,多くの問い合わせ体験希望の方をお待たせしてしまっている状況。	利用児の細かな変動があり、それに対するこまめな整理が必要。	利用の空き枠の整理を計画的に行い、利用したいと思って下さる方々に、少しでも利用の機会を持ってもらえるよう今後も工夫が必要です。
2	スタッフの専門的知識がまだまだ少ない.	開所してからの年数が浅く、職員の経験年数も浅い為。	今後も内部・外部の研修に積極的に参加し専門的知識の向上を図っていきます。
3	校舎（事業所）間の職員の移動で入れ替わりが多い。	職員の専門性を踏まえて、配置転換があるため。	ご利用児・保護者との信頼関係を築くために、一定数の職員の配置の固定化は必要ではあると思います。どの職員が入っても同じレベルで支援でき、不安を抱かせない事が出来る様、職員のレベルが上げられるよう取り組んでいきます。